

取扱説明書

正しくご使用していただくために、必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管してください。また、お車への取付けは、販売店様にご相談ください。

●特長

1. 付属のワイヤードリモコンで好みの音楽に合わせて「DIGITAL EQ (DEEPモード/DYNAMICモード)」を選択可能
2. ハイパワーと省電力を両立させた「DSP搭載CLASS-Dアンプ」を実装
3. シート下への設置など場所を選ばず車室内を効率よく使える薄型&小容積設計
4. RCAライン接続に加え、純正システムに手軽に接続できるスピーカーライン入力コードを同梱

●ご注意とお願い

注意 人が軽傷を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容です。

■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。

注意 (警告を含む) しなければならぬ内容です。

禁止 リモコンを他の機器につながらないリモコンだけでなく接続した機器が故障する原因になります。

禁止 リモコンを直接日光の当たる場所への設置や、放置しない変形や故障の原因になります。

強制 必ず行っていただく強制の内容です。

強制 動作中にコネクタの抜き差しは行わない故障の原因になることがあります。アクセサリやシステムリモートで本機の電源を切ってから、コネクタの抜き差しを行ってください。

禁止 (やってはいけないこと) の内容です。

●本機は、低域雑音のもとと多いカーステレオシステムと組み合わせて使用しないでください。カセット、CDの出し入れ時や、電源のON/OFF時に、ポップ音(ボンという音)などの雑音が再生される場合があります。

●各部の名称と使い方

①パワーインジケータ
●電源が入ると点灯します。

②ゲインコントロール
●つまみを回すことによりサブウーファーの音量を調節できます。お好みのレベルに合わせて、ご使用ください。

③ローパスフィルター
●つまみを回すことにより、再生帯域を可変できます。システムに合わせて調節してください。

④位相切替えスイッチ
●他のスピーカーシステムと位相が合っていない場合、音のつながり感が損われて聴こえることがあります。システムに合わせ、切替えてご使用ください。

⑤DIGITAL EQスイッチ
●スイッチを押すことで、サブウーファーの特性が変化します。音楽に合わせてお好みのEQに設定してください。

⑥RESETボタン
●RESETボタンを押すと、本機のマイコンが初期状態(ご購入直後の状態)にもどります。次のようなときに、RESETボタンを押してください。
・接続が終わった後
・本機が正しく動作しないとき

⑦入力切替えスイッチ
●入力切替えは音声信号入力の配線に合わせて切替えてください。
・RCAケーブルを使用する際は必ずRCAに切替えてください。
・スピーカーライン入力配線でご使用の場合は必ずSPKに切替えてください。

⑧ゲイン切替えスイッチ (INPUT GAIN)
●ゲイン切替えスイッチは、接続したカーステレオの出力レベルに、本機の入力レベルを合わせるためのものです。(プリアウト最大出力レベルはカーステレオ取扱説明書のおもな仕様または仕様部を参照ください。)
・RCAケーブルを使用して接続する際は、カーステレオのRCAプリアウト最大出力が4V以上の場合は、HIGHに切替えてご使用ください。
・スピーカーライン入力配線でご使用の場合は、必ずNORの位置でご使用ください。

クロスオーバー周波数

50 Hz 125 Hz

TS-WX130DA フルレンジスピーカー

周波数を選択可能

周波数特性

10 100 1k Hz

dB

DEEP DYNAMIC

車内音圧周波数特性 リモコン/電源線

入力	カーステレオ RCAプリアウトレベル	⑦入力切替え	⑧ゲイン切替え
RCA	4 V未満	SPK INPUT LEVEL	HIGH INPUT GAIN
RCA	4 V以上	RCA INPUT LEVEL	NOR INPUT GAIN
スピーカーライン	-	SPK INPUT LEVEL	HIGH INPUT GAIN

注意 リモコンを接続しない場合でも本機を使用することは可能ですが、次の制約があります。

- パワーアンプは最大で出力されますので、適切な音量までカーステレオの設定でサブウーファーの出力を下げてください。
- RCA接続時、カーステレオの機種により「サブウーファー出力への切替え設定」が必要な場合があります。切替え方法はカーステレオの取扱説明書をご参照ください。
- 本機のローパスフィルター機能が無効化されますので、カーステレオ側でサブウーファーのローパスフィルターを設定してお使いください。カーステレオの調整機能についてはカーステレオの取扱説明書をご参照ください。
- 位相は NOR(正相)に固定されます。本機側での切替えはできません。
- スピーカーライン入力配線でご使用の場合は、カーステレオ側でサブウーファーの音量、ローパスフィルターの調整ができませんのでリモコンは必須となります。

●配線のご注意とお願い

- 本機への配線は、必ず付属のコードを使用してください。純正スピーカーに使用されていたスピーカーコードをそのまま使用しますと、ノイズ発生の原因となる場合があります。付属のコードとイグニッション、車載コンピューター、ハーネスなど、ノイズの多く発生するものを近づけないように配線し、ご使用ください。ノイズの発生源は車種により異なりますので、カーディーラーもしくは販売店様にご相談ください。
- スピーカーへの配線は極性を間違えないように、正しく配線してください。スピーカーの極性(+)、(-)を間違えて配線しますと低音感の乏しい音になります。
- 入力切替えスイッチは必ず音声信号入力配線に合わせて正しく切替えてください。切替え位置を間違えた場合、音が歪むか、または音量が上がりにません。
- 接続する場合、お手持ちのカーステレオの取扱説明書も参照してください。

●コード配線例

コンポデッキの組合せ (RCAピンジャック端子配線)

バッテリーパワー用
他の配線が終わった後いちばん最後に、車両ヒューズユニットを通した後の10 A以上とれる常時供給電源端子に配線します。

スピーカー

パワーアンプ

ピンケーブルは別売です。

出力

コンポデッキなど

システムリモートコントロール端子

リモコン

自動車ボディなどの金属部に、塗装などを剥がして、確実に配線してください。アースが不十分ですと雑音が混入したり、本機が正常に動作しないことがあります。

注)配線後コードクランパー⑨を取付けてください。

カーステレオ RCAプリアウトレベル	入力切替え	ゲイン切替え
4 V未満	SPK INPUT LEVEL	HIGH INPUT GAIN
4 V以上	RCA INPUT LEVEL	NOR INPUT GAIN

必ずRCAに切替えてください。

アンプ内蔵カーステレオとの組合せ (スピーカーライン入力配線)

バッテリーパワー用
他の配線が終わった後いちばん最後に、車両ヒューズユニットを通した後の10 A以上とれる常時供給電源端子に配線します。

スピーカー

スピーカーライン入力コード

純正のカーステレオと接続するためには、純正のコードにギボシ端子を付ける加工が必要になります。

カーステレオ

リモコン

自動車ボディなどの金属部に、塗装などを剥がして、確実に配線してください。アースが不十分ですと雑音が混入したり、本機が正常に動作しないことがあります。

注)配線後コードクランパー⑨を取付けてください。

入力切替え	ゲイン切替え
SPK INPUT LEVEL	HIGH INPUT GAIN
RCA INPUT LEVEL	NOR INPUT GAIN

必ずSPKに切替えてください。

※ オートパワーON/OFFについて
本機とカーステレオを、付属のスピーカーライン入力コードで接続した場合、カーステレオの電源ON/OFF動作と本機の電源ON/OFF動作は連動します。ただし、カーステレオによっては、この機能が正しく動作しないことがあります。この場合は、システムリモートコントロールコードを車両ヒューズユニットを通した後の2 A以上とれるアクセサリ用端子に接続してください。また、複数のアンプと同時に接続する際は、システムリモートコントロールコードを使用してメインユニットとすべてのアンプを接続してください。

